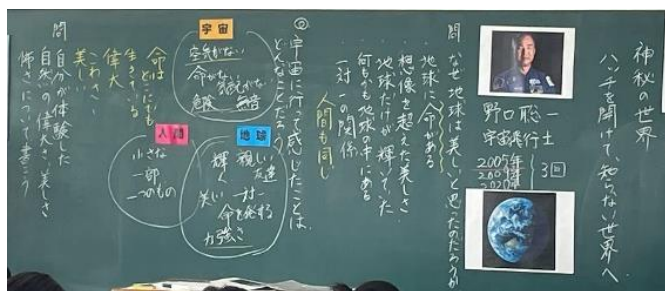
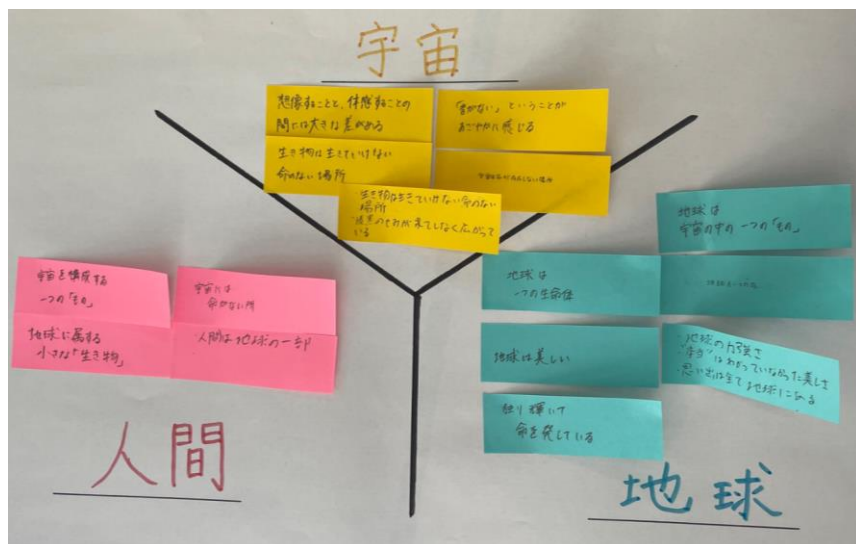


今日の太西星の様子と教師の学び

今日の1校時は、3年生は道徳、1、2年生は学活とテスト勉強でした。3年生の道徳はどの学級も資料をもとにしっかりと考えを深めていました。その中で、ある2つの学級は宇宙飛行士の野口聡一さんが、宇宙に行って感じたことを扱った資料でした。私は理科教員ですが、宇宙の授業は個人的に特に好きな分野で、力を入れて授業をしていたこともあり、思わず足を止め、2つのクラスの授業に見入ってしまいました。

授業では、野口さんが初めて宇宙に行ったことで改めて感じた地球の美しさについて考えたり、宇宙の神秘さ・壮大さ・怖さ等について、宇宙・地球・人間の3観点から考える活動をしたりしました。これらの問いに対し、子ども達はしっかりと自分の考えをまとめた後、班で意見交流していました。

今回の授業では自然の偉大さについて考えることができました。



また、今日は太宰府市内全中学校教員授業研修会がありました。子ども達は2時間授業の後、放課となりました。先生方は13時から太宰府東中学校にて公開授業を参観し、その後協議会において、よりよい授業について話し合いました。最後に福岡教育大学の教授からより良い授業づくりについての講話がありました。この3年間、コロナ禍で他校の授業を参観する機会が少なかったため、今日の参観や研究発表会はとても良い研修になりました。改めて今、太宰府西中学校で取り組んでいる授業づくりの価値を感じることができました。太宰府西中学校の先生方は「大変、勉強になりました」や「さっそく明日からの授業に生かしたいと思います」「太宰府西中学校は太宰府西中学校らしく、今の授業づくりを進めていくことが大事だと思いました」など、感想を話していました。

これからも太宰府西中学校教師一同、子ども達から「分かった」「楽しく学べた」の言葉を引き出せるよう、より良い授業づくりに励みます。

